

令和6年度 学校経営計画

秩父市立大田中学校

1 学校教育目標

(1) 教育目標

「**学び 磨き 鍛え 未来で輝く**」

(2) めざす生徒像

① **自ら学ぶ生徒(知)**

ア 学習意欲をもち、粘り強く学ぶ生徒

イ 基礎基本となる知識や技能を確実に身につけ、それを適切に表現する生徒

② **心を磨く生徒(徳)**

ア 礼節(仁と恕)を重んじ、互いに尊重し合う生徒

イ 時と場に応じた節度ある言動がとれる生徒

③ **心身を鍛える生徒(体)**

ア 勤勉・着実な生徒

イ 健康・安全に留意し、体づくりにも励む生徒

(3) めざす学校像

「**礼節を重んじ、仲間とともに自分を高め、地域とともにある学校**」

〈具体像〉

① 学ぶ意欲を高め、確かな学力を身につける学校

② 仲間と協力・切磋琢磨しながら、「心」を身につける学校

※「心」=心づかい、感謝、思いやり

③ 「自立」・「自律」をめざす学校

※「自立」=自分で・自分から 「自律」=自己を管理する

④ 家庭・地域から信頼される学校

(4) めざす教師像

「**導く教師・学ぶ教師・信頼される教師**」

① 意欲を高め、主体性を育てる(教えて、任せて、見届ける)教師(導く教師)

② 常に学び、指導の工夫・改善に取り組む教師(学ぶ教師)

③ 人間性豊かで、頼られる教師(信頼される教師)

2 学校経営

(1) 経営の基盤

① すべての学校生活において、礼節を重んじる教育活動を展開する。

② 生徒一人一人のよさや可能性を引き出し、伸ばす教育活動を展開する。

③ 保護者・生徒に寄り添う指導を展開し、自立と自律を支援する。

(2) 経営方針

① すべての教育活動の基本である「礼節を重んじる学校づくり」を推進する。

② 生徒のよさや可能性、能力を伸ばし、確かな学力を身につけさせる。

③ 職員一人一人が積極的に学校運営に参画し、当事者意識をもった職務遂行に努める。

④ 学年間のコミュニケーションを積極的に図り、互いに学び合う職員集団をめざす。

⑤ 教育環境(物的環境・言語環境)を整備し、安心・安全な学校づくりに努める。

⑥ 小学校との連携を深め、家庭・地域との信頼関係を深める。

3 今年度の重点(重点 → 努力目標 → 手立て)

(1) 基礎・基本の定着を図り、学力の向上に努める。

◎ 「わかる授業」「達成感のある授業」を展開し、「学ぶ意欲」を高める。

- ① チチブチャレンジの視点に基づく授業実践を行う。
- ② 授業に結びつくための家庭学習の習慣化を図る。
- ③ 小規模校ならではの学習指導(効果的な個別指導、少人数での学び合い、マンツーマンでの技能指導等)を充実させる。
- ④ 授業規律を重んじる授業を行う。
- ⑤ 個別最適な学びを実現させるためのタブレット端末の効果的な活用を行う。

☆ **ねらいを明確にし、まとめと振り返りを行おう。**

(2) 心豊かな生徒の育成に努める。

◎ 「仁」と「恕」を尊重し、礼節を重んじる生徒の育成に努める。

- ① 学級経営を充実させ、教師と生徒との節度ある関係、生徒相互の温かな関係づくりを積極的に進める。
- ② 生徒会活動や地域資源を活用した体験活動を充実させる。
- ③ 生徒のよさや可能性を伸ばし、自己有用感を育成する。
- ④ 家庭、地域、専門機関と連携を深め、より効果的に生徒指導・教育相談を進める。
- ⑤ 人権感覚育成プログラム等を活用し、他者を思いやる心や人権感覚を育成する。

☆ **心づかい・思いやりをもち、時と場に応じた言動がとれる生徒を育てよう。**

(3) 心身ともに健康で、充実した生活を送る生徒を育成する。

◎ 健康・安全に対する意識を高め、自己管理能力を高める。

- ① いなほマラソン等の体育的活動を充実させ、運動の楽しさを味わわせる。
- ② 安全教育の徹底を図り、「安全な生活」に対する意識を高め、事故防止に努める。
- ③ 「早寝・早起き・朝ご飯」など基本的な生活習慣を確立させる。
- ④ 情報教育(特に情報モラル)や、学級活動及び道徳教育を充実させる。

☆ **「心身の健康」に対する意識を高めよう。**

(4) 自立する力を育み、人生を切り拓く力を育成する。

◎ 社会に貢献できる生徒の育成に努める。

- ① 保護者と生徒に寄り添う指導を徹底し、「自立」と「自律」を支援する。
- ② 地域の企業と連携した職場体験を実施する。
- ③ キャリアパスポート等を活用し、主体的に自己の進路を選択できる能力を身につけさせる。
- ④ SDGsの実現に向けた活動に取り組んでいく。

☆ **社会に貢献し、未来で輝く生徒を育てよう。**

(5) 地域・関係機関との連携及び協力を努める。

◎ 学校・地域間で情報共有し、教育活動の「見える化」に取り組む。

- ① 小学校との連携を促進し、義務教育9年間を見据えた教育の推進を図る。
- ② 的確な情報の発信・受信に努め、各団体・機関との積極的な連携を図る。
- ③ P T A行事、地域行事に積極的に参加する。
- ④ コミュニティスクール(学校運営協議会制度)の充実を図る。

☆ **力(職員・家庭・地域)を合わせて、「よりよい大田中」をつくろう。**

(6) 専門職として研鑽に励み、指導力を磨く。

◎ 組織力を高め、生徒・保護者・地域に信頼される職員集団をめざす。

- ① 学校の課題解決に向け、当事者意識とこだわりをもって職務にあたる。
- ② 教育活動に職員個々の「よさ」や「特性」を生かす。
- ③ ワークライフバランスを意識し、自己管理をしっかりと行う。
- ④ ライフステージに応じた研修に積極的に参加する。

☆ **得意技を磨き、校務に生かそう。**